

市職員の 給与・定員の 状況

この内容は概要版です。詳細は、市ホームページをご覧ください。

問職員課☎6858-2066、人事課☎6858-2019

※印のある項目は、全て令和2年4月1日現在のデータです

① 人件費の状況

① 令和元年度の普通会計決算における人件費(率)

歳出額(A)	実質収支	人件費(B)	人件費率(B/A)
1,463億3,870万円	48億6,354万円	261億6,584万円	17.9%

(注) 1. 普通会計には、病院などの公営企業等会計は含みません

2. 人件費には市長・議員などの給料・報酬のほか、共済費(社会保険料の事業主負担分)などを含みます

② 令和元年度の普通会計決算における一般職の職員の給与費

職員数(A)	給与費				短時間勤務職員を除く給与費(B)	1人当たり給与費(B/A)
	給料	職員手当	期末勤勉手当	計		
2,387人(375人)	97億5,364万円	30億1,952万円	44億123万円	171億7,439万円	160億812万円	670万円

(注) 職員数の()内は短時間勤務職員数。職員手当には、退職手当を含みません

② 給与の状況

① 一般行政職と技能労務職の平均年齢、平均給料月額、平均給与月額 (各年4月1日現在)

区分		平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
一般行政職	令和2年	43歳0カ月	326,400円	429,200円
	平成31年	42歳3カ月	324,400円	449,400円
技能労務職	令和2年	48歳8カ月	334,200円	420,300円
	平成31年	48歳1カ月	332,700円	439,500円

(注) 給与とは、給料に扶養、住居、通勤手当などを加えたもの

② 一般行政職の職員の初任給 ※

区分	大学卒	高校卒
豊中市	195,500円	165,900円
国	総合職 186,700円 一般職 182,200円	一般職 150,600円

③ 一般行政職と技能労務職の経験年数別・学歴別平均給料月額 (各年4月1日現在)

▶一般行政職

区分	経験年数10年		経験年数20年		経験年数30年	
	大学卒	高校卒	大学卒	高校卒	大学卒	高校卒
令和2年	264,700円	244,100円	336,100円	—	407,900円	377,100円
平成31年	259,900円	235,700円	339,800円	329,500円	407,900円	373,500円

(注) 高校卒の経験年数20年の対象者はいません

▶技能労務職

区分	経験年数10年	経験年数20年	経験年数30年
令和2年	—	309,200円	360,900円
平成31年	—	279,600円	352,100円

(注) 経験年数10年の対象者はいません

④ 一般行政職の職員の等級別職員数と平均給料月額 (各年4月1日現在)

等級		部長級	次長・課長級	課長補佐級	係長級	主事級	事務職員・技術職員	
							*1	*2
令和2年	職員数	17人	146人	142人	412人	231人	114人	17人
	平均給料月額	476,600円	411,800円	382,800円	343,000円	259,100円	221,700円	185,900円
平成31年	職員数	15人	149人	143人	397人	208人	130人	16人
	平均給料月額	472,100円	410,400円	379,800円	341,200円	257,000円	221,000円	188,000円

(注) *1…部長級～主事級のいずれにも該当しない高度の知識または経験を必要とする事務職員・技術職員 *2…*1以外の事務職員・技術職員

④ 特別職の報酬などの状況 ※

給料 月額	市長	1,035,000円	報酬 月額	議長	730,000円
	副市長	895,000円		副議長	690,000円
				議員	635,000円

(注) 令和元年度賞与は、6月期2.225月・12月期2.275月

⑤ 職員数の状況 (▲は減を示す)

① 部門別職員数の状況と主な増減理由 (各年4月1日現在)

区分部門	職員数		対前年 増減数	主な増減理由	
	平成 31年	令和 2年			
普通会計部門	議会	13	13	0	
	総務	346	348	2	職員の適正配置
	税務	122	115	▲7	職員の適正配置
	民生	672	670	▲2	職員の適正配置
	衛生	306	308	2	職員の適正配置
	労働	6	6	0	
	農林水産	3	3	0	
	商工	10	10	0	
	土木	264	261	▲3	職員の適正配置
	小計	1,742	1,734	▲8	人口1万人当たりの職員数42.4人
特別行政部門	教育	237	249	12	職員の適正配置
	消防	408	409	1	職員の適正配置
	小計	645	658	13	
普通会計合計	2,387	2,392	5	人口1万人当たりの職員数58.6人	
公営企業等会計部門	病院	804	816	12	職員の適正配置
	水道	129	128	▲1	職員の適正配置
	下水道	130	130	0	
	その他	75	78	3	職員の適正配置
	小計	1,138	1,152	14	
合計	3,525	3,544	19	人口1万人当たりの職員数86.8人	

② 年次別達成状況 (定数の実績) の概要 (各年4月1日現在)

	市長部局			その他部局			全部局(計)		
	平成 30年	平成 31年	令和 2年	平成 30年	平成 31年	令和 2年	平成 30年	平成 31年	令和 2年
減員	▲20	▲116	▲37	▲24	▲27	▲5	▲44	▲143	▲42
増員	13	89	30	8	33	20	21	122	50
差引	▲7	▲27	▲7	▲16	6	15	▲23	▲21	8
職員定数	1,824	1,797	1,790	1,746	1,752	1,767	3,570	3,549	3,557

③ 職員手当の状況

① 期末勤勉手当

区分	豊中市			国		
	6月期	12月期	計	6月期	12月期	計
令和元年度	2.225月	2.275月	4.5月	2.225月	2.275月	4.5月
平成30年度	2.125月	2.325月	4.45月	2.125月	2.325月	4.45月

② 退職手当 ※

区分	豊中市		国		
	自己都合	勸奨・定年	自己都合	勸奨・定年	
支給率	勤続20年	19.670月分	24.587月分	19.670月分	24.587月分
	勤続25年	28.040月分	33.271月分	28.040月分	33.271月分
	勤続30年	34.736月分	40.804月分	34.736月分	40.804月分
	勤続35年	39.758月分	47.709月分	39.758月分	47.709月分
最高限度	47.709月分	47.709月分	47.709月分	47.709月分	
加算措置	定年前早期退職特例措置として2~20%の給料加算		定年前早期退職特例措置として3~45%の俸給加算		
1人当たり平均支給額(令和元年度)	3,360,000円	17,690,000円	—	—	

(注) 国家公務員の1人当たり平均支給額は、公表されていません

③ 扶養、住居、通勤手当 ※

区分	内容	豊中市	国
扶養手当	配偶者	6,500円	6,500円
	子	10,000円	10,000円
	満16歳の年度初めから満22歳の年度末までの子 父母・祖父母など	1人につき 5,000円加算 6,500円	1人につき 5,000円加算 6,500円
住居手当	借家・借間(最高支給額)	31,000円	28,000円
通勤手当	交通機関等利用者(最高支給額)	55,000円	55,000円
	交通用具利用者	5,000~ 11,300円	2,000~ 31,600円

④ 地域、特殊勤務、時間外勤務、管理職手当 ※

区分	対象職員 1人当たり 平均月額 (令和元年度)	内容
地域手当	36,900円	支給率12%(医師は16%)
特殊勤務手当	6,100円	手当の種類 11種類 主な手当 { 現場作業従事手当、市税等賦課徴収手当、消防業務従事手当 }
時間外勤務手当	28,300円	支給率 時間単価の $\frac{125}{100}$ (深夜 $\frac{150}{100}$) 休日については $\frac{135}{100}$ (深夜 $\frac{160}{100}$)
管理職手当	62,500円	行政職(支給額) 部長(85,000円) 次長(72,000円) 課長(62,000円)